

A-1 位 置

世界測地系

資料 国土地理院

方 位	経 緯 度	
東 端	東経 132° 21' 04"	北緯 34° 21' 04"
西 端	東経 132° 02' 11"	北緯 34° 30' 05"
南 端	東経 132° 16' 27"	北緯 34° 13' 53"
北 端	東経 132° 07' 32"	北緯 34° 35' 00"
市役所の位置 (下平良一丁目11番1号)	東経 132° 19' 54"	北緯 34° 20' 55"

注1 2002年(平成14年)年4月1日から測量法改正により、日本測地系から世界測地系へ変更

A-2 面 積

(単位 km²)

資料 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

区 分	2012年(平成24年)	2013年(平成25年)	2014年(平成26年)	2015年(平成27年)	2016年(平成28年)
廿日市市	489.36	489.42	489.48	489.48	489.48
廿日市地域	47.89	47.95	47.96	47.96	47.96
佐伯地域	194.83	194.83	194.85	194.85	194.85
吉和地域	145.50	145.50	145.52	145.52	145.52
大野地域	70.75	70.75	70.76	70.76	70.76
宮島地域	30.39	30.39	30.39	30.39	30.39
広島県	8,479.73	8,479.81	8,479.38	8,479.45	8,479.47
全 国	377,959.91	377,961.73	377,972.28	377,970.75	377,971.57

注1 各年10月1日現在

A-3 都市計画区域及び用途地域

(単位 ha、%)

資料 都市計画課

地域・区域別		面積	容積率/建ぺい率			
広島圏都市計画区域 (廿日市・大野地域分)	都市計画区域	4,759.0	—			
	市街化区域	2,099.1	—			
	用途地域	第一種低層住居専用地域	579.5	80/40	80/50	100/50 1)
		第二種低層住居専用地域	17.8	100/60	150/60	
		第一種中高層住居専用地域	270.3	150/60	200/40	200/60
		第二種中高層住居専用地域	58.4	200/40	200/60	
		第一種住居地域	651.2	200/60		
		第二種住居地域	11.3	200/60		
		準住居地域	2.8	200/60		
		近隣商業地域	131.9	200/80	300/80	
		商業地域	48.3	300/80	400/80	
		準工業地域	201.2	200/60		
	工業地域	126.4	200/60			
市街化調整区域	2,659.9	400/70				
佐伯都市計画区域	都市計画区域	3,887.0	—			
	用途地域	第一種低層住居専用地域	29.1	100/50		
		第一種中高層住居専用地域	23.2	200/60		
		第二種中高層住居専用地域	22.5	200/60		
		第一種住居地域	104.8	200/60		
		近隣商業地域	13.7	200/80		
		商業地域	5.9	300/80		
		準工業地域	32.7	200/60		
		工業地域	29.5	200/60		
用途地域の指定のない区域	3,625.6	400/70				
宮島都市計画区域	都市計画区域	3,039.0	—			
	用途地域の指定のない区域	3,039.0	400/70			

注1 2017年(平成29年)1月1日現在

2 1)第一種低層住居専用地域は地区計画の要件により 80/40 が適用されるところがある。

A-4 地目別土地面積

資料 課税課

年次	総面積	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
	Km ²	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
2005年(平成17年)	388	946	227	1,068	11,699	78	728	24,076
2006 (18)	489	971	325	1,521	14,065	79	955	31,021
2007 (19)	489	966	322	1,531	14,037	79	955	31,046
2008 (20)	489	954	320	1,539	14,023	85	954	31,057
2009 (21)	489	947	324	1,543	14,051	90	902	31,076
2010 (22)	489	946	323	1,547	14,052	91	896	31,078
2011 (23)	489	945	325	1,549	14,045	92	895	31,085
2012 (24)	489	942	325	1,547	14,087	92	911	31,032
2013 (25)	489	939	325	1,556	14,089	92	881	31,054
2014 (26)	489	935	324	1,574	14,056	92	885	31,076
2015 (27)	489	931	321	1,583	14,081	91	892	31,049
2016 (28)	489	923	317	1,588	14,432	91	899	30,697

注1 各年1月1日現在

A-5 課税地積

(単位 m²)

資料 課税課

年次	総面積	宅地				
		総数	商業地区	住宅地区	工業地区	村落地区
2008年(平成20年)	94,006,019	13,729,793	570,159	9,275,162	1,528,778	2,355,694
2009 (21)	93,761,286	13,751,763	578,330	9,318,133	1,535,271	2,320,029
2010 (22)	93,683,862	13,776,149	574,883	9,295,863	1,581,701	2,323,702
2011 (23)	93,593,959	13,782,711	642,521	9,537,518	1,670,578	1,932,094
2012 (24)	93,259,042	13,738,671	747,297	9,401,598	1,650,978	1,938,798
2013 (25)	93,274,719	13,807,825	747,913	9,448,596	1,661,864	1,949,452
2014 (26)	93,062,170	13,927,993	746,537	9,490,169	1,721,221	1,970,066
2015 (27)	93,181,274	13,994,306	647,286	9,674,467	1,650,236	2,022,317
2016 (28)	93,155,217	14,072,546	640,761	9,729,601	1,678,000	2,024,184

年次	田	畑	山林	原野	雑種地	その他
2008年(平成20年)	8,291,413	2,721,406	59,833,725	581,414	7,602,885	1,245,383
2009 (21)	8,242,991	2,736,995	59,932,014	608,472	7,251,584	1,237,467
2010 (22)	8,220,417	2,715,206	59,925,967	616,820	7,193,169	1,236,134
2011 (23)	8,204,237	2,723,270	59,860,672	613,320	7,173,557	1,236,192
2012 (24)	8,178,853	2,706,749	59,532,264	616,089	7,251,481	1,234,935
2013 (25)	8,151,801	2,694,605	59,798,937	619,594	6,967,022	1,234,935
2014 (26)	8,123,800	2,680,590	59,502,876	620,612	6,972,858	1,233,441
2015 (27)	8,096,310	2,662,313	59,637,397	619,656	6,938,017	1,233,275
2016 (28)	8,028,178	2,635,011	59,576,154	606,519	7,004,571	1,232,238

注1 各年1月1日現在

2 法定免税点以上のものである。

A-6 宅地に関する調べ

資料 課税課

区分		地積 (A) (㎡)	決定価格 (B) (千円)	1㎡当たりの 平均価格B/A(千円)
商業地区	繁華街			
	高度商業地区Ⅰ			
	高度商業地区Ⅱ			
	普通商業地区	640,761	40,420,106	63
	計	640,761	40,420,106	63
住宅地区	併用住宅地区	653,788	33,163,419	51
	普通住宅地区	9,075,813	305,289,837	34
	計	9,729,601	338,453,236	35
工業地区	大工場地区	265,513	5,659,283	21
	中小工場地区	1,412,487	44,459,185	31
	家内工業地区			
	計	1,678,000	50,118,468	30
村落地区	集団地区			
	村落地区	2,024,184	12,132,281	6
	計	2,024,184	12,132,281	6

注1 2016年(平成28年)1月1日現在
 2 法定免税点以上のものである。

A-7 農地転用状況

(単位 件、㎡)

資料 農業委員会

年次	総数		一般住宅		商工業用地		公共用その他用地	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
2009年(平成21年度)	87	39,975	56	13,888	2	2,711	29	23,375
2010 (22)	91	32,815	53	17,849	1	1,833	37	13,132
2011 (23)	104	47,112	75	30,675	7	8,755	22	7,682
2012 (24)	139	53,572	94	34,702	-	-	45	18,869
2013 (25)	173	73,383	111	45,058	2	1,596	60	26,730
2014 (26)	203	101,601	119	48,245	2	863	82	52,492
2015 (27)	211	73,575	111	25,651	6	573	94	47,351
廿日市地域	97	14,946	64	11,273	5	365	28	3,308
佐伯地域	56	43,280	11	1,777	1	208	45	41,295
吉和地域	2	527	-	-	-	-	2	527
大野地域	56	14,821	36	12,600	-	-	20	2,221
宮島地域	-	-	-	-	-	-	-	-

注1 単位未満の数値は切り捨てとしたため、総数とその内訳の合計とが一致しない場合がある。

A-8 市域面積の変遷

資料 経営政策課

年次	面積(km ²)	変遷事由	県告示(年月日)
1955年(昭和30年)	42.89	廿日市町(1.16km ²)、平良村(7.25km ²)、原村(12.35km ²)、 宮内村(17.44km ²)、地御前村(4.69km ²)	
1957 (32)	45.74	五日市町大字佐方の区域の一部を編入(2.85km ²)	第320号32. 5. 31
1965 (40)	45.80	榎之窪地先(58,363.5m ²)	第965号39.12. 8
1966 (41)	45.80	田屋地先(7,067.49m ²)	第316号40. 4. 16
		阿品地先(462.75m ²)	第316号40. 4. 30
1967 (42)	45.83	扇新開地先(29,361.247m ²)	第1079号41.12.23
1968 (43)	45.91	阿品新開地(83,982.08m ²)	第180号43. 3. 8
1969 (44)	46.01	田尻地先(80,909.88m ²)	第683号44. 9. 9
1973 (48)	46.03	旗の浦地先(853.89m ²)	第896号47.10.27
		扇新開地先(1,132.52m ²)	〃
		〃 (1,497.53m ²)	〃
		南町地先(402.09m ²)	〃
		田屋地先(14,630.75m ²)	第621号48. 8. 24
		鱈浜地先(7,268m ²)	〃
		阿品地先(167m ²)	〃
阿品新開地先(506m ²)	〃		
1975 (50)	46.05	阿品地先(167.00m ²)	第388号50. 4. 22
		阿品新開地先(506.00m ²)	〃
		南町地先(10,626.49m ²)	〃
		扇新開地先(2,163.22m ²)	第456号50. 5. 16
1977 (52)	47.01	榎之窪地先(9,954.16m ²)	第304号52. 5. 4
		昭南新開(536,725.85m ²)	〃
		昭北新開(399,358.99m ²)	〃
		大野町字福面83の8の区域を編入(18,852m ²)	第488号52. 7. 8
1984 (59)	47.02	住吉一丁目地先(4,069.67m ²)	第746号59. 8. 2
1985 (60)	47.01	地御前字阿品・字阿品台の区域の一部を大野町へ分離 (14,912.72m ²)	第1号60. 1. 10
		大野町字福面の区域の一部を編入(8,910.95m ²)	〃
1988 (63)	47.66	従来の5万分の1の地形図上でプランメーターにより測定 したものを、2万5千分の1地形図上でデジタルイザにより 測定したことによる較差(0.65km ²)	
1989 (平成元年)	47.66	佐方字精石山の区域の一部を広島市へ分離(1,538.17m ²) 広島市佐伯区屋代二丁目の区域の一部を編入(1,538.17m ²)	第380号元. 3. 27 〃
1994 (3)	47.67	地御前五丁目地先(11,313.34m ²)	第838号 3. 7. 11
1995 (4)	47.73	串戸一丁目地先(62,155.86m ²)	第331号 4. 3. 19
1996 (6)	47.77	串戸一丁目地先(33,604.42m ²)	第88号 6. 1. 31
1998 (10)	47.89	木材港北1076の地先(125,016m ²)	第1127号 9.11. 4
2003 (15)	388.22	佐伯町(194.83km ²)、吉和村(145.50km ²)を編入	総務省告示 第75号 15. 1. 29
2005 (17)	489.36	大野町(70.75km ²)を編入	総務省告示 第424号 17. 4. 8
		宮島町(30.39km ²)を編入	第858号 17. 8. 8
2013 (25)	489.42	下平良二丁目1317番3から同1317番14を経て木材港南1330 番に至る間の地先(60,198.08m ²)	第866号 24.11.15
2014 (26)	489.48	従来の2万5千分の1地形図からデジタルイザにより計測 する方法から、最新のデジタル地図(電子国土基本図)に より計測する方法に変更したことによる較差(0.06km ²)	
2015 (27)	489.48	宮島口一丁目2621-3の地先(855.84m ²)	第100号 27. 4. 3

注1 昭和30年面積は建設庁地理調査所および総理府統計局が、戦後修正を施した5万分の1地形図(応急修正版)上に
おいて新たに測定した平面面積(10月1日現在)

2 昭和35年以降面積は国土地理院公表数値(10月1日現在)

A-10 年 表

資料 経営政策課

年号	西暦	月	できごと
旧石器時代	—	—	冠山(吉和)では、安山岩を利用し石器が製作されていた(冠遺跡群)
縄文時代	—	—	瀬戸内沿岸部に人が住みつき、漁や狩りで生活していた(地御前南町遺跡)
弥生時代	—	—	原や宮内にて水田農業が行われていた(丸小山遺跡)
古墳時代	593	—	巖島神社が創建されたと伝えられる
	—	—	各地に古墳がつくられた(高砂古墳・田中原1~4号古墳)
	—	—	山陽道設置により種篋、濃脛駅が置かれる
平安時代	1168	—	巖島神社が現在の規模に造営される
鎌倉時代	1220	—	藤原親実が巖島の神主職を補されて鎌倉から下向し、廿日市桜尾城へ入る
弘治 元年	1555	—	毛利元就、巖島で陶晴賢を破る(巖島合戦)
文久 2年	1862	—	桜尾新開築造
慶応 2年	1866	—	大野四十八坂を中心に長州軍と幕府軍との間で交戦、「残念さん」建立
明治 4年	1871	—	廿日市郵便局を開局
5	1872	10月	「潤身舎」(現 宮内小学校) 創立
6	1873	4月	「必隣舎」(現 地御前小学校) 創立
		6月	「開明舎」(現 宮内小学校) が明石に創立
			「明心舎」(現 大野東小学校) 創立
			「有護舎」(旧 玖島小学校) 創立
		7月	「垂桜館」(現 原小学校) 創立
		9月	「文会舎」(現 平良小学校) 創立
		12月	「修身舎」(現 津田小学校) 創立
		—	「勸心舎」(現 宮島小学校) 創立
7	1874	1月	「義鬘」(現 平良小学校) 創立
		3月	「正誠舎」(旧 浅原小学校) 創立
		9月	「修業堂」(現 廿日市小学校) 創立
		—	「小壤館」(旧 助藤小学校) 創立
		—	吉和小学校開校
8	1875	2月	「有隣舎」(現 友和小学校) が永原に創立
		3月	「研智館」(現 宮内小学校) が串戸に創立
		4月	「登高舎」(現 友和小学校) が友田に創立
		8月	「開成舎」(現 友和小学校) が峠に創立
		—	「誠意館」(現 友和小学校) が河津に創立
		—	「応機館」(現 佐方小学校) 創立
9	1876	1月	「琢成舎」(現 大野西小学校) 創立
12	1879	—	鹿保護のため巖島全島禁猟となる
20	1887	—	佐伯郡役所を設立
22	1889	—	巖島町町制施行
23	1890	—	廿日市町役場を設立
30	1897	—	山陽鉄道開通 廿日市駅・宮島駅(現宮島口駅) を設置 巖島栈橋待合所営業開始
		—	平家納経が国宝に指定される
32	1899	—	巖島神社の社殿が特別保護建造物となる
39	1906	—	廿日市公設消防組設置
40	1907	6月	巖島消防組設置(現廿日市市消防団宮島分団)
42	1909	—	廿日市で電話交換業務を開始
大正 4年	1915	4月	佐伯郡立工業徒弟学校(現 廿日市高等学校) 開校
9	1920	—	大野村に郡立養蚕講習所設立
11	1922	—	地御前かき養殖始まる
12	1923	—	佐伯郡役所を廃止
		3月	巖島全島が史跡・名勝に指定される
13	1924	4月	広電廿日市駅設置

年号	西暦	月	できごと
大正 14年	1925	7月	広電宮内駅設置 広電地御前駅設置
	15	1926	11月 廿日市上水道の供用開始
昭和 4年	1929	5月	大野村消防組設置 (現廿日市市消防団大野分団)
		—	吉和村消防組設置 (現廿日市市消防団吉和分団)
	1929	12月	弥山原始林が天然記念物に指定される
5	1930	4月	山陽高等女学校 (現 山陽女学園中等部・高等部) 開校
6	1931	2月	広電宮島線が全線開通し広電宮島駅 (現広電宮島口駅) を設置 広電阿品駅 (現阿品東駅) 設置
10	1935	1月	大野村商工会結成
		11月	宮島都市計画区域指定
12	1937	3月	宮島観光協会設立
16	1941	1月	宮島都市計画道路決定
18	1943	3月	廿日市都市計画区域指定
21	1946	5月	広島県立津田農学校 (現 佐伯高等学校) 開校
22	1947	4月	大野中学校開校 巖島中学校 (現 宮島中学校) 開校
		—	廿日市中学校開校
		—	吉和中学校開校
23	1948	7月	吉和村広報発刊
24	1949	—	七尾中学校開校
25	1950	4月	町制施行により大野町が誕生
		5月	巖島全島が瀬戸内海国立公園に指定される
		11月	巖島町が「宮島町」に町名変更 広電山陽学園前駅設置
26	1951	6月	宮島町広報発刊
		11月	吉和村役場庁舎完成
27	1952	11月	巖島全島が特別史跡及び特別名勝に指定される
28	1953	1月	佐伯郡東部11か町村税等滞納整理組合 (広島県西部広域行政組合) 設立
		—	広電阿品駅 (現阿品東駅) を、地御前県病院前駅に名称変更
		10月	宮島観光会館オープン
30	1955	4月	玖島村、友和村、津田町、浅原村、四和村が合併して佐伯町が誕生
31	1956	3月	渡の瀬ダム完成
		9月	旧廿日市町と平良村、原村、宮内村、地御前村の4か村が合併して廿日市町が誕生 (面積42.89km ² 、人口19,211人)
		10月	簡易水道供用開始 (旧大野町の一部)
32	1957	4月	廿日市町消防本部設置
		6月	五日市町の一部 (佐方) が廿日市町に編入
		7月	大野町都市計画区域指定
		8月	大野町消防本部設置
33	1958	10月	広報廿日市発刊
		9月	大野都市計画道路決定
34	1959	4月	廿日市町消防署設置 大野町上水道供用開始
		5月	県営水族館 (水産資源研究所) オープン
		8月	大野町観光協会設立
35	1960	8月	廿日市町役場庁舎完成
36	1961	1月	廿日市町商工会設立
		4月	佐伯町広報「新風」発刊
		5月	廿日市町消防庁舎完成 佐伯町商工会設立

年号	西暦	月	できごと
昭和 37年	1962	3月	大野町商工会設立
		4月	宮島工業高等学校開校
		11月	国民宿舎宮島ロッジオープン 大野町役場新庁舎完成（現大野支所）
38	1963	1月	広電山陽学園前駅を山陽女子大前駅に名称変更
		3月	廿日市都市計画道路決定 豪雪地帯対策特別措置法に基づく豪雪地帯に指定（吉和村）
		—	丸石分校を大野西小学校に統合
39	1964	3月	小瀬川ダム完成
		10月	平良小学校が学校給食優良校として文部大臣表彰受賞
		—	吉和小学校上分教場廃止
40	1965	4月	大野町広報発刊
		—	吉和学校給食センター完成
41	1966	2月	国民宿舎岩倉ロッジオープン
		4月	四和小学校が津田小学校に統合
		6月	ごみ焼却場完成（12 t /日 処理）（廿日市町）
42	1967	8月	吉和村商工会設立
		11月	大野町と宮島町の共同火葬場完成
		4月	県営水族館が宮島町に移管され宮島水族館オープン
		6月	振興山村地域指定（佐伯町の一部）
43	1968	9月	廿日市都市計画用途地域指定
		10月	中津岡焼却場完成（大野町）
		12月	火葬場（霊峯苑）完成
		4月	大野都市計画用途地域指定
44	1969	7月	廿日市小学校に隣接して給食センター開設
		1月	宮島町役場庁舎完成
46	1971	4月	栗栖分校を津田小学校に統合 中道小学校飯山分校が津田小学校に移管 友和中学校・三興中学校・玖島中学校が統合して佐伯中学校開校
		8月	第1回錦鯉せり市開催
		9月	宮島町商工会設立
		—	後畑分校を原小学校に統合
		1月	広島圏都市計画区域指定
		3月	広島圏都市計画市街化区域及び市街化調整区域決定 佐伯森林組合設立 大野町消防庁舎完成
47	1972	4月	桜尾城跡を桂公園として開園
		7月	大野町中央公民館が移動図書館「たんぼぼ号」巡回開始
		3月	吉和村が山県郡西部衛生組合に加入 地御前県病院前駅を阿品駅（現阿品東駅）に名称変更
		4月	地籍調査開始（大野町） 中道小学校休校
48	1973	6月	廿日市町総合計画策定
		9月	佐伯町ごみ焼却場完成（6 t /日 処理）
		1月	大野町消防署設置（現大野消防署） 宮島町消防本部・消防署設置（現宮島消防署）
		8月	第1回宮島水中花火大会開催
		9月	廿日市町役場別館完成
49	1974	10月	桜ヶ丘斎場清浄苑完成
		4月	西広島バイパス開通（五日市～地御前）

年号	西暦	月	できごと
昭和 49年	1974	4月	宮島歴史民俗資料館オープン
		7月	万古溪が県自然環境保全地域に指定される
50	1975	10月	ごみ焼却場完成(40t/日処理)(廿日市町)
		—	廿日市養護学校(現廿日市特別支援学校)開校
		3月	大野町長期総合計画策定
		9月	宮島町消防庁舎完成
		10月	廿日市・大野衛生組合設立
51	1976	11月	吉和村役場新庁舎完成(現吉和支所)
		1月	廿日市町観光協会設立
		3月	経小屋焼却場完成(大野町)
		4月	佐伯町観光協会設立
52	1977	9月	木材港埋立竣工、供用開始
		10月	佐伯町がし尿処理事務を大竹市へ委託
		12月	フジタウン第1回完了公告(計画人口4,000人)
		—	佐方小学校開校
		3月	廿日市大野衛生センター完成(100kℓ/日処理)
		5月	佐伯町総合計画策定
		7月	県営八幡川水道用水供給事業からの受水開始
53	1978	10月	大野町体育館完成(現大野体育館)
		11月	火葬場(西浄苑)完成
		—	廿日市ニュータウン(阿品台)第1回完了公告(計画人口12,500人)
		3月	町営阿品墓地完成(169区画)
		—	広電田尻駅(現阿品駅)設置
		7月	宮島包ヶ浦自然公園オープン
54	1979	9月	廿日市町消防庁舎移転新築
		12月	佐伯町農村環境改善センター完成
		3月	廿日市町水道事務所新築完成
		4月	阿品台東小学校開校
		5月	国民宿舎宮浜グリーンロッジオープン
55	1980	—	廿日市学校給食センターが上平良に新築移転
		8月	阿品公園開園
		—	第1回ふるさとまつり開催(現吉和夏まつり)
		4月	宮島伝統産業会館オープン
56	1981	—	佐伯高等学校吉和分校廃止
		11月	第1回大野みんなのまつり開催
		—	不燃物処理施設供用開始(宮島町)
		3月	霊峯墓苑1期完成(364区画)
57	1982	4月	阿品台中学校開校
		12月	山県西部消防組合発足(吉和村)
		3月	「さえき町」から「さいき町」に名称変更
58	1983	7月	佐伯町歴史民俗資料館オープン
		10月	宮島公共下水道供用開始
		2月	吉和村観光協会設立
		3月	中国縦貫自動車道開通
		3月	宮島町総合計画策定
		4月	廿日市西高等学校開校
		—	阿品台西小学校開校
		8月	佐伯町役場庁舎完成(現佐伯支所)
11月	吉和村保健センター完成		
—	12月	吉和村歯科診療所開設	

年号	西暦	月	できごと		
昭和 58年	1983	—	川上分校、平谷分校を玖島小学校に統合		
	59	1984	2月	第1回宮島かき祭り開催 第1回地御前かきチャリティーバザール開催	
3月		廿日市町新総合計画策定 霊峯墓苑2期完成(380区画)			
5月		廿日市町高齢者事業団発足(現公益社団法人廿日市市シルバー人材センター)			
7月		県立もみのき森林公園オープン			
11月		佐伯・大竹自治会館(広島県西部自治会館)完成 広電平良駅(現廿日市市役所前駅)設置			
60	1985	7月	「核兵器廃絶廿日市町宣言」決議		
		10月	国勢調査で人口が全国町村中第1位となる(52,020人)		
		12月	佐伯町新総合計画策定 — 宮島学校給食センター完成 — 佐方小学校が全日本健康教育優良学校受賞		
61	1986	1月	窓口オンライン業務開始		
		3月	佐伯保健センター完成		
		4月	大野東中学校開校		
		9月	宮園第1回完了公告(計画人口7,928人)		
62	1987	2月	山陽自動車道(廿日市～五日市)開通		
		4月	四季が丘第1回完了公告(計画人口8,088人) 宮島商工会館オープン 金剛寺小学校開校		
63	1988	5月	広電地御前駅移設		
		12月	広島・岩国道路(大野～廿日市)開通		
		2月	第1回大野かきフェスティバル開催		
		3月	公共下水道事業完成(宮島町)		
平成 元年	1989	4月	市制施行(県内13番目、全国655番目)、市民憲章制定 J R宮内串戸駅を設置 助藤小学校休校		
		8月	第1回さいき水まつり開催		
		10月	宮島一般廃棄物最終処分場供用開始		
		4月	おおの自然観察の森オープン 町制施行100周年記念式典(宮島町) 地籍調査開始(吉和村)		
		7月	極楽寺山憩の森キャンプ場オープン		
		8月	J R阿品駅を設置		
		10月	廿日市市消防署佐伯分署開署(佐伯郡佐伯町の消防業務開始)		
		12月	ごみ焼却施設供用開始(宮島町)		
		2	1990	3月	ごみ焼却施設(95t/日 処理)(廿日市町)・粗大ごみ処理施設(35t/日 処理)(廿日市町)完成
				4月	第1回はつかいち桜まつり開催 宮園公園開園 宮園小学校開校 野坂中学校開校
		5月	廿日市市生涯学習推進本部設置		
		6月	生涯学習のまちづくり宣言市民大会開催		
		9月	大野町総合福祉センター開館(現大野福祉保健センター)		
		11月	佐伯都市計画区域指定		
			広島・岩国道路(廿日市～大竹)全面開通		

年号	西暦	月	できごと
平成 2年	1990	12月	廿日市市消防署西分署開署
	3	1991	3月
4月		四季が丘公園（ポポロの森）開園、地籍調査開始（佐伯町） 大野町公共下水道供用開始	
7月		第1回廿日市市生涯学習フェスティバル開催	
4	1992	10月	地籍調査完了（大野町）
		11月	はつかいちアルカディア創出事業が自治省のリーディングプロジェクトに指定
		—	四季が丘中学校開校
		3月	廿日市市一般廃棄物最終処分場完成
5	1993	4月	助藤小学校廃校
		—	大野町新総合計画策定
		—	四季が丘小学校開校
		3月	第3次廿日市市総合計画策定
		4月	宮島町新総合計画策定
6	1994	4月	粗大ごみ処理施設供用開始（宮島町）
		7月	佐伯町総合スポーツ公園（現佐伯総合スポーツ公園）オープン
		10月	県営佐伯工業団地完成
		—	新広島空港開港
		—	国民宿舎みやじま杜の宿オープン（宮島ロッジ建替）
		1 1月	宮園小学校PTAが日本PTA全国協議会表彰
		3月	浅原中央活性化センター完成
		—	佐伯一般廃棄物最終処分場完成
		4月	フロンガス回収事業開始
		—	大野町一般廃棄物最終処分場処理開始
		6月	都市計画道路畑口寺田線（第Ⅱ工区）開通
7	1995	7月	魅惑の里オープン（現吉和魅惑の里）
		—	県営広島西部地域水道用水供給事業からの受水開始（小瀬川水系）
		8月	廿日市公共下水道供用開始
		10月	宮内工業団地分譲開始
		11月	宮園小学校PTAが優良PTA文部大臣表彰
		12月	宮島町総合福祉センター開館（現宮島福祉センター）
		2月	廿日市市国際交流協会設立
		—	廿日市高齢者ケアセンター完成
		3月	岩倉ファームパークオープン
		—	大野町図書館完成（現はつかいち市民大野図書館）（4月5日開館）
8	1996	6月	廿日市市スポーツセンター（サンチェリー）完成
		—	峰高公園開園（一部供用開始）
		—	宮内工業団地完了公告
		—	第41回中国高等学校剣道選手権大会（第51回国民体育大会剣道競技リハーサル大会）開催
		—	女鹿平温泉クヴェーレ吉和オープン
		7月	第20回全国教員柔道大会（第51回国民体育大会柔道競技リハーサル大会）開催
		8月	広島県西部競艇施行組合設立
		10月	廿日市市文化振興プラン策定
		12月	佐伯町第3次総合計画策定
		1月	全国都道府県対抗男子駅伝競走大会第1回大会開催
2月	福祉健康増進保養センター「道の駅スパ羅漢」完成		
4月	小田島近隣公園開園、小田島グラウンド完成		
—	佐伯町で自主運行バス玖島津田線及び浅原所山線の運行開始		

年号	西暦	月	できごと		
平成 8 年	1996	4月	吉和村診療所（内科）開設		
		5月	宮島口駐車場オープン		
		6月	第3次吉和村総合計画策定		
		7月	玖島ふれあいセンター完成		
		9月	住建美術館オープン（現ウッドワン美術館）		
		10月	第51回国民体育大会（ひろしま国体柔道会場）柔道競技会開催 第51回国民体育大会（ひろしま国体山岳会場）山岳競技会開催 第51回国民体育大会（ひろしま国体剣道会場）剣道競技会開催		
		12月	「巖島神社」世界文化遺産に登録 大野町清掃センター完成（現大野清掃センター）		
		9	1997	3月	峰高公園整備完成、第二霊峯墓苑完成（828区画）
				4月	廿日市市役所新庁舎・文化センター完成 （文化ホール・美術ギャラリー・図書館 4月25日開館 新庁舎 5月6日業務開始 廿日市市ホームページ開設 木材利用センター運営開始
				5月	木材港Ⅱ期埋立竣工
				9月	廿日の市復活
				11月	'97まなびメッセ広島 in はつかいち開催
10	1998			3月	廿日市市障害者福祉計画策定
				4月	姉妹都市提携ニュージーランド・マスタートン 廿日市商工会議所設立 広島広域市町村圏内広域貸出開始
				5月	アルカディア・ビレッジオープン
				7月	陽光台宅地造成完了（計画人口4,070人）
				9月	広電JA広島総合病院前駅設置
				12月	めがひらスキー場オープン
				11	1999
		4月	廿日市市郷土資料室開室 青少年夢プラン実行委員会設立 廿日市学校給食センターの一部（調理・洗浄）業務民間委託		
		8月	証明書自動交付機設置（住民票の写し、住民票記載事項証明、印鑑登録証明）		
		9月	木材港Ⅱ期埋立地供用開始		
		10月	都市計画道路畑口寺田線（第Ⅰ工区）開通		
		11月	公民館等ホームページ開設 第15回国民文化祭・ひろしま2000プレ国民文化祭開催 （マーチングバンド・バトントワリング）		
12	2000	2月	戸籍事務電算化		
		3月	火葬場（霊峯苑）一市三町の広域火葬場として完成 廿日市市環境基本計画策定 JR前空駅を設置		
		4月	吉和村総合福祉センター開館（現吉和福祉センター） 日本赤十字広島看護大学開校 宮島一般廃棄物最終処分場（新設）供用開始		
		8月	広電田尻駅移設		
		11月	第15回国民文化祭・ひろしま2000開催 （マーチングバンド・バトントワリング）		
		12月	市政意見箱を市役所及び各公民館に設置 大野西小学校が読書活動優秀実践校で文部省表彰		

年号	西暦	月	できごと				
平成 13年	2001	3月	はつかいちリサイクルプラザ完成(24.2t/日処理) 廿日市大野衛生センター建て替え(100kℓ/日処理)(現廿日市衛生センター) 平成13年(2001年)芸予地震(3月24日 15時28分頃 M6.7 震度 廿日市市5強・佐伯町5弱・吉和村4・大野町5強・宮島町5弱)				
		3月	第4次廿日市市総合計画策定 第3次大野町長期総合計画策定 廿日市市コミュニティ推進プラン策定				
		4月	吉和公共下水道供用開始 廿日市市青少年育成プラン策定				
		5月	さくらバス運行開始(5月1日)				
		8月	第1回吉和夏まつり開催 広島はつかいち大橋開通(8月10日)				
		10月	第14回全国健康福祉祭広島大会(2001ねりんピック広島)開催(剣道交流大会)				
		11月	広電阿品駅を阿品東駅に、広電田尻駅を阿品駅に名称変更 大野西小学校PTAがPTA活動で文部科学大臣表彰				
		12月	第50回佐北駅伝大会開催				
		14	2002	1月	総合健康福祉センター(あいプラザ)完成(4月1日オープン)		
				2月	さくらバス利用者10万人を超える(2月26日)		
				3月	国民宿舎宮浜グリーンロッジ閉鎖		
				4月	宮島町の可燃ごみを受入開始(大野町) 廿日市市休日・夜間急患診療所(内科)開設		
5月	都市計画道路平良駅通線一部開通						
10月	第15回全国スポーツ・レクリエーション祭インディアカ・バウンドテニス大会開催 第1回宮島お砂焼きまつり開催						
11月	廿日市地域大型ごみの有料化、指定ごみ袋制導入 廿日市市・佐伯町・吉和村合併建設計画策定						
15	2003			2月	山県西部消防組合、山県郡西部衛生組合脱退(吉和村)		
				3月	旧廿日市市と佐伯町、吉和村の1町1村が合併 (面積388.22km ² 、人口89,767人) 佐伯支所及び吉和支所を設置、広島県西部広域行政組合解散 佐伯(友和)公共下水道供用開始 佐伯都市計画用途地域指定 山県西部消防組合、山県郡西部衛生組合加入(吉和地域)		
				4月	廿日市市商工保健会館(交流プラザ)完成 吉和診療所(内科)常設化		
				16	2004	2月	第1回けん玉まつり開催
						3月	広島県西部競艇施行組合解散 RDF製造施設完成(102t/日処理) 廿日市市人権教育・人権啓発推進プラン策定
		5月	子どもの読書活動優秀実践図書館として大野町図書館(現はつかいち市民大野図書館)が文部科学大臣表彰を受賞				
		8月	第1回睡蓮まつり開催(極楽寺山)				
		9月	吉和さくらバス運行開始(9月1日) 廿日市市ホームページリニューアル				
		11月	廿日市市・大野町合併建設計画策定				
		17	2005			2月	廿日市市・宮島町合併建設計画策定
						3月	廿日市市男女共同参画プラン策定 山県郡西部衛生組合脱退(吉和地域) 廿日市学校給食センターが宮内工業団地に新築移転

年号	西暦	月	できごと		
平成 17年	2005	4月	新宮中央公園（防災公園）開園 佐伯・吉和地域のし尿・浄化槽汚泥を廿日市衛生センターで処理開始 吉和地域のごみを佐伯クリーンセンター及び佐伯一般廃棄物最終処分場で処理開始 佐伯・吉和地域ごみの分別（6分別）及びごみの指定袋の統一 宮浜べにまんさくの湯オープン おおのハートバス運行開始（4月1日）		
		5月	佐伯（浅原）農業集落排水供用開始		
		7月	廿日市学校給食センターが宮内工業団地に新築移転		
		11月	旧廿日市市と大野町、宮島町の2町が合併（面積489.36km ² 、人口119,004人） 大野支所及び宮島支所を設置		
		18	2006	1月	平良小学校がMOA美術館全国児童作品展文部科学大臣学校奨励賞受賞
				3月	廿日市市水道事業と大野水道事業を統合 国民宿舎岩倉ロッジ売却
				4月	はつかいち青少年多目的広場開設 大野地域中学校の学校給食開始 廿日市市民活動センター開館
				6月	広電平良駅を廿日市市役所前駅に名称変更 広電廿日市市役所前駅駅前広場供用開始 都市計画道路平良駅通線開通
				7月	民俗芸能伝承館開館
				9月	吉和地域で民間企業による無線ブロードバンドサービス開始
				10月	大野・宮島地域ごみの分別（6分別）及びごみの指定袋の統一
11月	廿日市市農村環境改善センター閉館 都市計画道路大国滝ノ下線開通 県立広島大学との連携協定締結				
19	2007			2月	廿日市市さいき文化センター完成 文化ホール・図書館・公民館4月1日開館 行政手続のオンラインサービス開始
				3月	宮島観光案内所リニューアル 宮島観光公式ホームページリニューアル 廿日市市制20年記念市勢要覧（DVD版）完成 山県西部消防組合解散（吉和地域） 都市計画道路沖塩屋1号線開通 第二次廿日市市障がい者福祉計画（第1期障がい福祉計画）策定
		4月	吉和地域の消防事務を広島市へ事務委託開始		
		6月	廿日市市制施行20年記念式典 廿日市市サッカー場完成 旅券（パスポート）の申請受付・交付事務開始（6月4日） 第1回はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会開催		
		9月	はつかいち商店街活性化花火大会開催		
		10月	大相撲宮島場所開催		
		12月	証明書自動交付機入替（戸籍の全部事項証明、個人事項証明、戸籍の附票の写しを追加）		
		20	2008	3月	廿日市市人権教育・人権啓発指針策定 廿日市市商工業活性化ビジョン策定 都市計画道路宮内串戸駅通線開通 都市計画道路地御前串戸線一部開通
				4月	宮島伝統産業会館（みやじまん工房）リニューアルオープン（4月19日） 廿日市市地域自立支援ネットワーク発足

年号	西暦	月	できごと		
平成 20	2008	4月	宮島学園（宮島小学校・宮島中学校）開校		
		6月	宮島支所新庁舎完成		
		9月	廿日市市パークゴルフ場オープン（9月1日）		
21	2009	10月	J R宮内串戸駅 駅前広場完成		
			吉和学園（吉和小学校・吉和中学校）開校		
		1月	廿日市市ホームページ リニューアル		
			第1回食べん祭はつかいち開催		
			広島修道大学との連携協定締結		
		3月	第5次廿日市市総合計画策定		
			佐方市民センター移転開館		
			廿日市市水道ビジョン策定		
			廿日市市地域福祉計画策定		
			第2期廿日市市障がい福祉計画策定		
		4月	宮島スマートIC本格導入（4月1日） 「廿日市市環境都市宣言」実施		
22	2010	5月	観光友好都市提携フランス モン・サン＝ミッシェル 日本赤十字広島看護大学との連携協定締結		
		6月	廿日市市障がい福祉相談センター（きらりあ）オープン		
		7月	景観行政団体へ移行		
		-	吉和学園（吉和小学校・吉和中学校）開校		
		-	玖島小学校が日本学校保健会健康教育推進学校優良校表彰		
		3月	廿日市市消防本部・廿日市消防署 新庁舎完成		
			廿日市市男女共同参画プラン後期実施計画策定		
		4月	さいき地域づくり拠点スペース（佐伯支所3階）オープン		
		10月	佐伯地域で公設民営によるブロードバンドサービス開始		
			廿日市市宮浜温泉グラウンド・ゴルフ場オープン		
23	2011	3月	地御前キラキラ公園開園		
		5月	子どもの読書活動優秀実践図書館としてはつかいち市民図書館が文部科学大臣表彰を受賞		
		8月	宮島水族館グラウンドオープン（8月1日）		
		12月	佐伯地域及び吉和地域でデマンド型乗合交通の運行開始（12月1日） 大野中学校区学校支援地域本部が優れた「地域による学校支援活動」推進 にかかると文部科学大臣表彰受賞		
24	2012	2月	廿日市市景観計画策定		
		3月	第5次廿日市市総合計画後期基本計画策定 一般国道2号廿日市高架橋開通（4車線）（3月26日） 第3期廿日市市障がい福祉計画策定		
		4月	廿日市市協働によるまちづくり基本条例施行（4月1日）		
		7月	宮島の一部ラムサール条約湿地登録		
		11月	下平良二丁目地区埋立竣工		
		11月	広島工業大学との連携協定締結		
		25	2013	5月	廿日市市制施行25周年記念事業実施
				7月	広電廿日市駅（新駅）駅前広場完成
8月	山陽女子短期大学との連携協定締結				
10月	宮島スマートICの大型車通行及び24時間運営開始（10月31日）				
26	2014	12月	友和小学校区学校支援地域本部が優れた「地域による学校支援活動」推進 にかかると文部科学大臣表彰受賞		
		-	玖島小学校が子どもの読書活動優秀実践校文部科学省表彰		
		2月	宮園小学校がビオトープ日本生態系協会会長賞受賞		
		4月	「廿日市市地域自立支援ネットワーク」が「はつかいち福祉ねっと」に名称変更		

年号	西暦	月	できごと
平成 26年	2014	6月	廿日市市創業支援事業計画策定
		7月	けん玉ワールドカップ廿日市2014開催（第1回）
27	2015	1 2月	大野東小学校区学校支援地域本部が優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰受賞 佐方小学校区学校支援地域本部が優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰受賞
		1月	廿日市市観光振興基本計画策定 吉和地域で民間企業によるブロードバンドサービス開始
28	2016	3月	第2次廿日市市男女共同参画プラン策定 第3次廿日市市障がい者計画・第4期廿日市市障がい福祉計画策定 廿日市市子ども・子育て支援事業計画策定
		4月	「はつかいち健康都市宣言」実施 玖島小学校が友和小学校に統合 浅原小学校が津田小学校に統合 大野学園（大野西小学校・大野中学校）開校
29	2017	10月	廿日市市休日・夜間急患診療所(外科)開設 廿日市市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン策定 廿日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
		12月	平良小学校区学校支援地域本部が優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰受賞
28	2016	3月	廿日市市産業振興ビジョン策定 第6次廿日市市総合計画策定 広島市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約締結 原市民センターが第68回優良公民館表彰（文部科学省）受賞 第2期廿日市市地域福祉計画策定 廿日市市水道事業ビジョン策定
		4月	廿日市市ホームページ全面リニューアル 廿日市市産業振興基本条例施行 中央市民センター建替開館
29	2017	10月	廿日市市水道局庁舎新築完成
		12月	阿品台中学校区学校支援地域本部が「地域学校協働活動」推進にかかる文部科学大臣表彰受賞
29	2017	1月	廿日市市大野浄水場供用開始
		3月	廿日市市水道事業と佐伯地域簡易水道事業を統合

A-11 気象状況

(単位 °C、%、mm)

資料 消防本部警防課

年次・月	平均気温	平均湿度	総降水量
1999年(平成11年)	16.1	71.3	1,839.5
2000 (12)	16.2	70.2	1,138.0
2001 (13)	16.1	71.2	1,531.5
2002 (14)	16.3	66.4	1,288.0
2003 (15)	15.9	69.4	1,682.0
2004 (16)	17.3	67.7	1,915.5
2005 (17)	16.0	70.9	1,198.8
2006 (18)	16.4	74.5	1,985.0
2007 (19)	16.9	74.8	979.0
2008 (20)	16.4	74.2	1,192.0
2009 (21)	16.0	69.3	1,464.0
2010 (22)	16.1	67.1	1,595.0
2011 (23)	15.7	66.2	1,402.0
2012 (24)	15.6	64.8	1,471.0
2013 (25)	15.9	64.9	1,597.0
2014 (26)	15.6	66.9	1,676.0
2015 (27)	16.1	68.6	1,568.5
2016 (28)	16.6	70.7	2,108.0
月別の状況			
2016年(平成28年)			
1月	5.4	68.2	69.0
2月	6.0	63.7	111.0
3月	9.8	62.8	75.0
4月	15.5	67.2	285.0
5月	19.4	67.2	195.5
6月	22.5	79.7	473.5
7月	26.8	77.7	210.5
8月	28.3	67.0	80.5
9月	24.6	79.3	260.5
10月	19.8	70.9	158.5
11月	12.8	71.4	95.5
12月	8.6	73.0	93.5

